

令和5年度 俵口小学校 重点取組

重点目標・指導の重点		達成目標	
県	生駒市 本校		
知： 確かな学力の育成	①②③⑦ 課題と連 見やした 解決した 協に 働活動 向けた 主現 的・対 話的 で深 い学 びの 実現	考えをみかく	1:分かりやすい授業づくりのために、教科横断的な視点を踏まえた指導の工夫を行う。
			2:分かりやすい授業づくりのために、根拠や実態を踏まえた指導の工夫を行う。
			3:児童の様子や指導のノウハウを共有する。
			4:ICT活用やデジタルシティズンシップの育成に努める。
			5:外国語や異文化に関心をもち、これらに親しもうとする態度の育成に努める。
			6:発言の際のルールなど、学習規律の確立を意識する。
			7:地域の人材や環境を生かした教育活動を進め、児童の地域に対する愛着や、相手への感謝の気持ちの育成に努める。
			8:読書活動の充実を図り、読書習慣を育む取組を進める。
			9:安心安全な教育環境の整備充実にも努める。
			10:児童が質問したり、互いに意見を交流し合ったり、学習の振り返りをしたりするなどして考えを深める場を設け、その充実にも努める。
			11:児童が学習問題を発見したり、その解決に向けて計画を立てたりする場を設け、その充実にも努める。
			徳： 豊かな人間性の育成
15:幼稚園・保育園・こども園との接続を意識した新入学時の指導の工夫や、中学校との連携を意識した卒業時の情報共有を行う。			
16:お互いが安心安全で気持ちよく過ごせるよう、ルールやマナーを守ることについての指導を継続的に行っている。			
17:児童の日常生活と関連付けながら、道徳性や規範意識の向上に向けた取組を継続的に行う。			
18:悩みや困ったことなどを、児童が相談しやすい雰囲気醸成に努める。			
19:児童に関する情報について、一部で抱え込むことなくその共有を迅速的確に行い、問題の早期発見、早期解決につなげる。			
20:いじめや問題行動などに対し、迅速かつ組織的に対応する。			
21:欠席や早退など問題があったときには保護者と適切に連携して対応する。			
22:児童が自他のよさや成長を発見したり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実にも努める。			
23:児童の実態や教育的ニーズに合った支援を職員全体で共通理解し、支援を進める。			
24:児童が一人一人の違いについて考えたり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実にも努める。			
体： たくましい心身の育成	⑥⑨ 健康 でたく ましい 心身の 居場所 づくり	仲間とみかく	
			26:班や学級、同学年、異学年など様々な集団で、物事の進め方や問題解決の方法を話し合ったり、話し合ったことをもとに一緒に活動したりする場を設け、その充実にも努める。
			27:班や学級、同学年、異学年など様々な集団での活動において、児童が自己有用感や達成感を得ることができるよう指導の工夫を行う。
			28:児童が楽しく体を動かしたり運動したりすることができるよう指導の工夫を行う。
			29:児童が、体育学習のみならず、たてわり活動や学級遊びなど様々な場面で体力・運動能力向上につながる活動に取り組めるよう指導の工夫を行う。
			⑦話し合い活動を活性化し、自主的・自発的に問題を解決する力を伸ばす。
⑧集団でのかかわりの場を通して社会性を育て、自己有用感を高める活動を工夫する。			
⑨「体づくり運動」の充実と、体力・運動能力向上の取組をすすめる。			